

# TOMOE

2023年10月期 第2四半期業績のご報告

For Sustainable Future



(単位:百万円)

(1)業績結果(連結)

	23/04	22/04	前年比 (%)	コメント
売上高	24,155	21,972	+9.9	機械事業+214 化学品事業+1,967
売上 総利益	6,194	5,561	+11.4	機械事業▲33 化学品事業+666
営業 利益	2,062	1,802	+14.5	機械事業▲246 化学品事業+507
経常 利益	2,075	1,879	+10.4	為替差損益▲79 前期:差益+43.6 今期:差損▲35.6
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,416	1,595	<b>▲</b> 11.3	固定資産売却益▲456 有価証券売却益+12
一株当たり 四半期純利益(円)	141.91	159.94	<b>▲</b> 11.3	

上記数値は100万円単位以下端数切捨てのため合計金額が一致しない場合があります。



(単位:百万円)

(2)-1 機械製造販売事業

	23年	22年4	22年4月期		
	金額	前年比(%)	利益率 (%)	金額	利益率 (%)
売上高	5,798	+3.8		5,583	
売上 総利益	2,027	<b>1</b> .6	35.0	2,060	36.9
営業利益	327	<b>▲</b> 42.9	5.7	574	10.3

上記数値は100万円単位以下端数切捨てのため合計金額が一致しない場合があります。



(単位:百万円)

(2)-2機械製造販売事業

		品目	区分	機械	装置/工事	部品/修理	合 計
		2 2 /	0 4	473	550	1,932	2,956
官	需	2 3 /	0 4	343	422	1,791	2,556
		差	異	<b>▲</b> 130	<b>▲</b> 127	<b>▲</b> 141	<b>▲</b> 399
		2 2 /	0 4	141	59	971	1,171
民	需	2 3 /	0 4	219	2	975	1,197
		差	異	+78	<b>▲</b> 56	+4	+26
		2 2 /	0 4	465	34	955	1,454
海	外	2 3 /	0 4	915	87	1,041	2,043
		差	異	+450	+52	+85	+588
		2 2 /	0 4	1,079	643	3,859	5,583
合	計	2 3 /	0 4	1,478	512	3,807	5,798
		差	異	+398	<b>▲</b> 131	<b>▲</b> 51	+214

※印内の旧基準は参考値であり、当四半期連結累計期間売上高の収益認識基準変更に伴う影響額を補正したものです。



(単位:百万円)

(3)-1 化学工業製品販売事業

	23年	22年4	<b>月期</b>		
	金額	前年比(%)	利益率 (%)	金額	利益率 (%)
売上高	18,357	+12.0		16,389	
売上 総利益	4,167	+19.0	22.7	3,501	21.4
営業利益	1,735	+41.3	9.5	1,227	7.5

上記数値は100万円単位以下端数切捨てのため合計金額が一致しない場合があります。

TOMOE

(単位:百万円)

(3)-2 化学工業製品販売事業

	2 2 / 0 4	2 3 / 0 4	差異
化学工業製品販売事業	16,389	18,357	+1,967
合成樹脂関連	2,382	2,582	+199
工業材料関連	3,122	2,983	<b>▲</b> 139
鉱産関連	2,362	2,897	+535
化成品関連	3,976	4,224	+248
機能材料関連	1,931	3,016	+1,085
電子材料関連	2,491	2,518	+26
その他(洋酒)	122	134	+11

※印内の旧基準は参考値であり、当四半期連結累計期間売上高の収益認識基準変更に伴う影響額を補正したものです。



#### (4)第2四半期B/S(連結)

	23年4月	22年10月	前期末比(%)	主な増減要因
流動資産	37,232	35,980	+3.5	現預金:▲203 ※売掛債権:+891 棚卸資産:+434
固定資産	9,772	9,762	+0.1	
資産合計	47,005	45,742	+2.8	
	23年4月	22年10月	前期末比	主な増減要因
流動負債	10,774	10,675	+0.9	※支払債務:▲45 賞与引当金:▲360 契約負債:+598
流動負債 固定負債	10,774 881	10,675 679	+0.9 +29.7	賞与引当金:▲360 契約負債:+598
		ŕ		賞与引当金:▲360 契約負債:+598

※売掛債権: 受取手形、売掛金及び契約資産、電子記録債権

※支払債務:支払手形、買掛金、電子記録債務

(単位:百万円)



# **TOMOE** 2023年10月期 通期業績見通し

For Sustainable Future

### (業績見通しの上方修正について)





各位

上場会社名 巴工業株式会社 代表取締役社長 玉井 章友 代表者

(コード番号 6309)

経理部担当取締役執行役員 橘田 一幸 問合せ先責任者 (TEL 03-3442-5127)

#### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年12月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知ら せいたします。

記

#### ● 業績予想の修正について

2023年10月期通期連結業績予想数値の修正(2022年11月1日~2023年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円鉄
前回発表予想(A)	47,380	2,940	2,970	2,040	204.44
今回修正予想(B)	48,460	3,590	3,600	2,430	243.53
増減額(B-A)	1,080	650	630	390	
增減率(%)	2.3	22.1	21.2	19.1	
(ご参考)前期実績 (2022年10月期)	45,588	3,299	3,421	2,659	266.53

#### 修正の理由

通期の売上高につきましては、機械製造販売事業では一部案件が繰延べとなる見込みから当初予想を3.1億円下回る一 方、化学工業製品販売事業では機能材関連を中心に好調が見込まれるため当初予想を13.9億円上回ることから、全体で は8466億円となる見込みです。利益面においては化学工業製品販売事業の販売好調による増益を主因として営業利益が650百万円、経常利益が630百万円、親会社株主に帰属する当期純利益が390百万円と、それぞれ当初予想に対して増 益となる見込みです。

※上記の業績予想は、現時点において当社が入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際 の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以上



### (剰余金の配当について)

金額単位:円	第2 四半期末	期末	合計 (年間)
23/10 当初発表	28.00	28.00	56.00
	23/10 40.00		
23/10	40.00	<b>40.00</b> (予想)	<b>80.00</b> (予想)

連結経常利益が過去最高 益を見通すことを踏まえ、 株主の皆様への利益還元 の更なる充実を図るべく、 年間で24円の増配(当初 比)を予定致します。

業績及び配当実績	17/10実績	18/10実績	19/10実績	20/10実績	21/10実績	22/10実績	23/10予想
連結経常利益	2,219	2,335	2,384	2,294	2,905	3,421	3,600
連結当期純利益	1,503	1,513	1,569	1,532	2,108	2,659	2,430
1株当り当期純利益	150,6	151.6	157.3	153,6	211.3	266,5	243.5
1株当り配当金(円)	45	47	47	48	50	53	80
配当性向	29.9%	31.0%	29.9%	31.3%	23.7%	19.9%	32.9%



(1)	(1)業績の見通し(連結) (単位:百万円) 1000000000000000000000000000000000000								
	2	22年10月期							
	金額	当初 予想比	前年比	前年比 (%)	利益率 (%)	金額	利益率		
売上高	48,460	+1,080	+2,872	+6.3	l	45,588	_		
売上 総利益	12,300	+970	+1,207	+10.9	25.4	11,093	24.3		
営業利益	3,590	+650	+291	+8.8	7.4	3,299	7.2		
経常利益	3,600	+630	+179	+5.2	7.4	3,421	7.5		
当期純利益	2,430	+390	▲229	<b>▲</b> 8.6	5.0	2,659	5.8		



12

(単位:百万円)

(2)-1 機械製造販売事業

	2	22年10	O月期				
	金額	当初 予想比	前年比	前年比	利益率 (%)	金額	利益率 (%)
売上高	13,300	<b>▲</b> 310	+1,944	+17.1		11,356	
売上 総利益	4,445	+20	+413	+10.2	33.4	4,032	35.5
営業利益	755	<b>▲</b> 125	<b>▲</b> 148	<b>▲</b> 16.4	5.7	903	8.0

上記数値は100万円単位以下端数切捨てのため合計金額が一致しない場合があります。



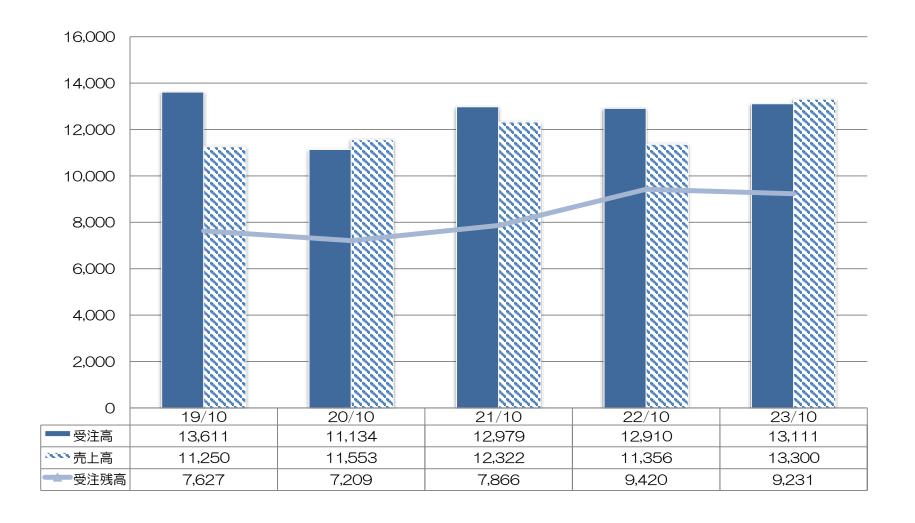
(単位:百万円)

(2) -2 機械製造販売事業

		品目区分	機械	装置/工事	部品/修理	合 計
		2 2 / 1 0	884	995	2,643	4,523
官	需	23/10	841	1,088	2,723	4,652
		差 異	<b>▲</b> 43	+92	+79	+128
		2 2 / 1 0	562	129	2,201	2,892
民	需	23/10	712	4	2,172	2,888
		差 異	+149	<b>▲</b> 125	<b>▲</b> 29	<b>A</b> 4
		2 2 / 1 0	1,595	0	2,344	3,939
海	外	23/10	2,798	160	2,802	+5,760
		差異	+1,202	+160	+457	+1,820
		2 2 / 1 0	3,042	1,124	7,189	11,356
合	計	23/10	4,351	1,252	7,697	13,300
		 差    異	+1,308	+127	+507	+1,944



(2) -3 機械製造販売事業 受注•受注残 (単位:百万円)





(単位:百万円)

(3)-1 化学工業製品販売事業

	2	22年10月期					
	金額	当初 予想比	前年比	前年比 (%)	利益率 (%)	金額	利益率 (%)
売上高	35,160	+1,390	+928	+2.7		34,232	
売上 総利益	7,855	+950	+795	+11.2	22.3	7,060	20.6
営業利益	2,835	+775	+439	+18.3	8.1	2,396	7.0

上記数値は100万円単位以下端数切捨てのため合計金額が一致しない場合があります。



(単位:百万円)

(3) -2 化学工業製品販売事業

	2 0 2 2 年 1 0 月 期 実 績	2 0 2 3 年 10月期見通し	差異
化学工業製品販売事業	34,232	35,160	+928
合成樹脂関連	5,274	5,165	<b>▲</b> 109
工業材料関連	5,996	5,703	<b>▲</b> 293
鉱産関連	4,907	5,510	+602
化成品関連	8,142	8,020	<b>▲</b> 122
機能材料関連	4,207	5,840	+1,632
電子材料関連	5,451	4,660	<b>▲</b> 791
その他 (洋酒)	252	262	+9



For Sustainable Future



- ◆SDGsへの取り組み強化◆
  - ①経営戦略上の重要課題
    - 社会的課題解決に向けた取り組み推進
  - ②様々なビジネスチャンスの創出
    - 新たな市場開拓
    - ・ 事業領域の拡大
    - 環境や社会の変化を見据えた新商材開発
  - ③体制整備

「サステナビリティ推進委員会」の設置

- SDGs関連に対する取り組み把握・認定・推進
- 取締役会に適宜報告(取締役会による監督)



※当社が考える個々の取り組みとSDGs上の17目標との関係性についてはアイコンで表示しております。









#### 国内主力工場の全使用電力を再生可能エネルギー由来へ

- ・サガミ工場の使用電力を再生可能エネルギー由来の 「非FIT 非化石証書付電力」へ切替
- ・同工場の遠心分離機をはじめとする製品は全て、100%再生可能エネルギー由来の電力を用いて生産

#### 製商品を通じたSDGsへの貢献(主な事例)

- ・機械製造販売事業:バイナリー発電装置
- 化学工業製品販売事業:パワー半導体分野向け商材



#### (1) 化学工業製品販売事業

	今 期	見通し
工業材料関連	1	建材向けは堅調な一方、輸出案件の一部が消失した影響で低調に推移
鉱産関連		全体で売上を伸長させており好調を維持
化成品関連		全体で好調
機能材料関連		パワー半導体製造装置用部品など売上が大きく伸長
電子材料関連	1	パソコン・サーバーが低調
合成樹脂関連		全体で好調



21

#### (1) -1 化学工業製品販売事業

### ■ 工業材料関連

土木・建築向け シリカフューム(コンクリートの強化材) メチルセルロース(増粘剤)



建築・接着剤向け セラミックバルーン (軽量化)



・耐火物・セラミックス向け ジルコニア、炭化ケイ素(高耐久)







国内外の様ざまな社会インフラの充実に答える為、 新規商材の採用や海外展開の拡大を図る。

アフリカ、アジアなど 世界各国から輸入・販売





#### (1) -2 化学工業製品販売事業

#### 鉱産関連

プラスチック(自動車部品、家電)向け ウォラストナイト、タルク (エンプラ・PPの補強フィラー)





・樹脂コンパウンド向け 三酸化アンチモンマスターバッチ他 各種難燃剤 (樹脂難燃材、作業環境改善、安全性向上)







• 内外装建材、園芸向け

バーミキュライト(耐火性能向上、保水) **ゴ**ウォラストナイト、マイカ (補強、寸法安定性向上)







自動車・建材材向けフィラーの販売シェア拡大および 新規商材の拡充を図る。



#### (1) -3 化学工業製品販売事業



#### 化成品関連

・塗料、インキ、接着剤向け UV関連商材(環境対応)





樹脂•高機能添加剤(品質向上)

ウレタン・エポキシ関連商材(樹脂改質)







汎用商材に加えて高機能商材の拡販を図る。



#### 化学工業製品販売事業

パワー半導体、EV用商材向け 高機能セラミックス(高効率化)





• 半導体製造装置および産業用設備向け 高機能セラミックス および特殊黒鉛(耐腐食性)









• 在宅医療向け 酸素濃縮器用コンプレッサー(長寿命化)





パワー半導体市場における用途およびシェアの拡大。 省エネ化市場への新規商品開発に注力。



アジア、北米 など世界各国から輸入・販売



#### (1) -5 化学工業製品販売事業

### ● 電子材料関連

・半導体後工程向け ボンディングツール(半導体組立治具) 検査・搬送用部材



・電子部品向け

半田ペースト、放熱材料、 プリフォーム

(成形した半田シート:接合、放熱)



半導体市場の動向を注視し、既存商材の販路拡大と海外ビジネスの立ち上げに注力。

#### 欧州、アジアなど世界各国から輸入・販売





ボンディングツール



#### (1) -6 化学工業製品販売事業

### 🥟 合成樹脂関連

- ・バイオプラスチック ポリ乳酸PLA樹脂(生分解性プラスチック)
- 合成樹脂原料 ポリプロピレン、ポリエチレン ナイロン、ポリブテン、輸入樹脂
- 合成樹脂関連製品 表面処理機、ナイロンナット、防錆フィルム



主に国内調達・販売一部輸入商材も取扱い



表面処理機

SDGsへの対応で環境対応商材の拡販に注力。 競争力のある小型表面処理機の拡販を図る。



中国 : 加工・商社

香港・タイ・ベトナム・ マレーシア・チェコ : 商社



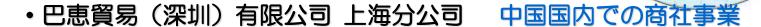


#### 海外事業

・星際塑料(深圳)有限公司 合成樹脂のコンパウンド加工事業



• 巴恵貿易(深圳)有限公司 中国国内での商社事業



• TOMOE Trading (Thailand) Co.,Ltd. タイでの商社事業

TOMOE TRADING VIETNAM CO., LTD. ベトナムでの商社事業

• TOMOE Trading (Malaysia) Sdn.Bhd. マレーシアでの商社事業

• TOMOE Advanced Materials s.r.o. 欧州での商社事業

タイを拠点とした東南アジアでの展開加速。



#### (1) -8 化学工業製品販売事業



#### 開発事業

• 環境対応型商品 バイオ・再生プラスチック



• 次世代半導体関連 SiCパワー半導体製造装置







エピタキシャル装置

新規ビジネスの創出

各部門の枠を超えた開発、新規分野の開拓

eコマース:eコマースによる国内外への商材販売の取組み



→ 化学工業製品販売事業では『SDGs』 『脱炭素社会の実現』をキーワードに事業展開!



#### (1)機械製造販売事業

	今 期	見通し
官需		大型案件が減少
民需		食品・化学向け伸長も、リサイクル向け低調
海外		中国向け伸長



#### (2) -1 機械製造販売事業

#### ≪国内展開≫



官公庁需要

新構想低動力型高効率遠心脱水機

大規模処理場の更新需要









省動力機種の拡販(新型回転加圧脱水機)

中小規模処理場の更新需要 🖼











民間市場への営業強化

化学工業、食品、半導体分野への営業力強化

新用途開発分野

医薬分野の市場調査と営業力強化





ディスク型遠心分離機 食品分野、化学工業分野など





ディスク型遠心分離機





#### (2) -2 機械製造販売事業

#### ≪海外展開≫

- 中国市場
  - 巴栄機械設備(太倉)有限公司を柱に以下市場を開拓
  - 化学工業 : PVC, POM, PVB, CPVC, PX, PPS等
  - ・新規分野への積極かつ戦略的営業展開による販売。
    - ⇒ 機械製造、販売、アフターサービス、 部品•修理









• Tomoe Engineering USA, Inc. を柱に以下市場を開拓

- 化学工業分野
- 食品分野
- エネルギー分野

機械販売、アフターサービス

部品、修理





Tomoe Engineering USA, Inc.

今期、好調な市場・地域



#### (2) -2 機械製造販売事業

≪海外展開≫



- タイ、ベトナム、マレーシア、インドネシア、その他アジアの各市場を開拓
- 化学工業分野
- 食品分野
- バイオエネルギー分野

機械販売、アフターサービス

部品、修理









#### ヨーロッパ市場

- 化学工業分野を中心に営業展開
- 化学工業分野 部品販売体制の確立に注力 既存顧客の掘り起しと新規顧客の開拓 を推進

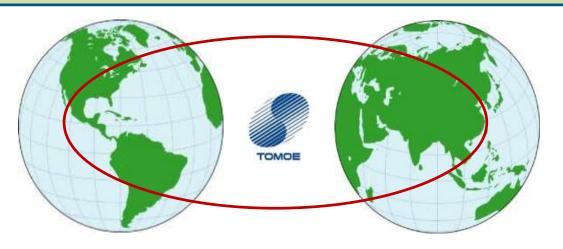


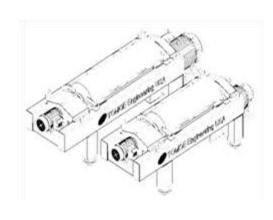


🔯 今期、好調な市場・地域



- (2) -3 機械製造販売事業
  - ≪海外展開≫
- 市場調査に基づき、海外の新たな国・地域での 販売網の強化・拡充と拠点づくりを積極的に検討
- ・米国、中国市場に次ぐ第3の拠点作りの検討。
  - →まずは販売拠点としての進出を検討。 将来的には部品調達、競争力のある機械製造を目指す。
  - →得意とする石油化学工業分野に注力。







#### (2) -4 機械製造販売事業







未利用熱をクリーンなエネルギーに変換するバイナリー発電システム。 2021年11月より国産バイナリー発電装置の開発プロジェクト始動。 2023年10月より販売開始。

AIデカンタ自動運転制御システム CentNIO(セントニオ)





AIが遠心分離機の最適制御を行うことで 省電力・コスト低減・生産性向上・ 人員不足の解消を実現。引き続きシステムの 改良・アップデートを推進中。



**CentNIO** ナビゲーションキャラクター Fumee (7 - 1 - 1)



# TOMOE

業績説明会 おわり

ご出席ありがとうございました